令和７年度社会福祉法人勝浦市社会福祉協議会事業報告

総括事項

令和７年度は事業計画に基づく事業の推進と、在宅福祉事業の推進、各種福祉団体の育成強化およびボランティア活動の推進等、きめ細かな福祉施策を展開し、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らすことができるよう、ふれあいと支えあいに満ちた福祉社会づくりに努めてまいりました。

本年度実施した事業は、次のとおりである。

１．社会福祉協議会の運営強化

社会福祉協議会の事業を計画的に展開していくため、理事会、評議員会等の開催を計画し本会の運営強化を図りました。

(1)　会議の開催

①　社会福祉協議会 理事会

○５／２７　　○６／３０　　○３／９

②　社会福祉協議会 評議員会

○６／３０　　○３／２５

③　社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会

○６／９

④　社会福祉協議会 監査会

○５／１２

２．援護活動事業

(1)　生活困窮者の援護対策

①　歳末たすけあい援護金の支給をいたしました。

全国一斉の共同募金会運動の一環であり、勝浦市社会福祉協議会では千葉県共同募金会の勝浦市支会を担い歳末たすけあい運動を展開いたしました。

援護金は民生委員を通じ、生活困難な要保護世帯、準要保護世帯、高齢者世帯等（生活困窮世帯）へ支給し自立した生活が営めるよう支援いたしました。

○配布世帯　５７世帯（一世帯当たり 24,000 円）

○支給総額等　１，４５８，３６２　円（内 90,362 円は事務経費）

② 行旅死亡人の諸経費（葬祭費）の支出をいたしました。

〇１人　２０，０００円

③ 生活福祉資金貸付事業の実施（千葉県社会福祉協議会受託）

生活福祉資金の貸付及び相談支援を行いました。

比較的所得が少ない世帯・障害者・高齢者世帯に対して資金の貸付と民生委員及び社会福祉協議会とが必要な相談支援を行うことによって、その世帯の経済的な自立と生活の安定を図ることを目的として実施いたしました。

〇生活福祉資金貸付相談件数（通常）　１２件

※貸付審査認定件数はなし

(2) 児童福祉対策事業

① 特別支援学校児童に図書カードを配布しました。

〇配布対象者　７名（２１，０００円　※各３，０００円）

(3) 老人福祉対策事業

救急医療情報キット配布事業

① ６５歳以上の一人暮らし高齢者等に対し、救急医療情報キットを配布いたしました。

救急連絡カードへ自身の身体情報、服薬情報等を記入し、筒状の容器へ入れ、冷蔵庫等に保管し、万一の時に救急隊や第一発見者が救急連絡カードの中身を確認することによって、迅速に救護活動ができることを目的として実施いたしました。また、都度、消防署への連絡も行い連携を図っています。

〇６０世帯（68 名）へ救急医療情報キット配布

② 市老人クラブ連合会事業に対し事務局を預かることで、老人クラブ活動の活動支援を行いました。

老人クラブは高齢者自らが相集う自主的な組織で、その活動は高齢者同士のネットワークづくりや社会参加活動に大きな役割を果たしています。社会福祉協議会では、市老人クラブ連合会の事務局を預かり、活動への協力等を行い高齢者福祉の推進を図りました。

③　在宅ねたきり高齢者に対し見舞品(紙オムツ及び尿とりパッド※廃棄用ごみ袋)を支給いたしました。

６５歳以上の在宅ねたきり高齢者の方に対し、介護用品（紙オムツ及びパッド）の支給を行い、在宅介護者への負担軽減を図ることを目的に実施いたしました。

〇見舞品支給対象者　延べ支給者　　１３３名

（Ｌ：１０６袋　Ｍ：１７６袋　Ｓ：５２袋　パッド：６０７袋　各ゴミ袋配布）

④「敬老の日」を期して８０歳以上の一人暮らし（生活困窮者）高齢者に対し、敬老慰問金を贈り敬老思想の普及向上に努めました。

〇慰問金支給対象者　５７名

３．合同相談支援事業（市受託事業）

民生委員をはじめ、行政相談員、人権擁護員の３者体制により、勝浦市役所内に相談所を設置し、市民の各種心配事等の相談に応じました。

①　合同相談員運営委員会役員会の開催

次年度の合同相談事業の開催方法等について協議をいたしました。

〇　２／２６

〇心配事等相談件数は　４件

４．日常生活自立支援事業（千葉県社会福祉協議会受託）

定期的な訪問により、判断能力が不十分な高齢者や障害者等の方々が地域で安心して自立した日常生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助や金銭管理サービスを行いました。

〇令和７年度　・延べ実利用者数　　３６名

・延べ生活支援訪問対応件数　　３０件

５．その他の事業

⑴　市民生児童委員協議会、各地区区長会、遺族会に対し活動費を助成いたしました。

⑵　千葉県共同募金会勝浦支会を担い共同募金運動に協力いたしました。

(3)「ふくしかつうら」を発行及びホームページ上による活動状況並びに情報発信を行いました。

地域福祉の普及啓発を目的として、広報誌発行やホームページによる社会福祉協議会事業の啓発に努めました。

(4)　各地区社会福祉協議会（勝浦地区、興津地区、上野地区、総野地区）へ活動費助成を行いました。

近隣住民による助け合い支えあい活動等、地域福祉を実践していくために各地区社会福祉協議会へ地域福祉活動助成金の支給を行いました。

(5)　独居老人安否確認事業「お元気コール」を実施しました。

一人暮らしのお年寄りに対し、主に各地区社会福祉協議会の役員等が電話や訪問による安否確認を行うことにより、地域のつながりや高齢者福祉の発展強化を図りました。　〇対象者人数　１３１名

(6)　第７５回千葉県社会福祉大会（１１／１３）へ参加いたしました。

(7)　介護用品（オムツ・パッド）リサイクル事業を実施いたしました。

市民の皆様から寄せられた介護用品（オムツ・パッド）を必要とされている方へ橋渡しを行い介護生活の負担軽減を図りました。

〇受け入れ袋数およそ　６４袋

〇橋渡し件数　２１件

(8)　勝浦市より赤十字社資募集に係る事務の一部を受託し、日本赤十字社の社資募集運動に協力いたしました。

６．　ボランティアセンター運営事業

(1)　各ボランティアグループに対し活動費を助成いたしました。

ボランティア活動の推進及び発展・充実を図ることを目的として助成金の支給を行いました。

〇１０グループ

(2)　ボランティア連絡協議会の活動支援を行い（事務局)、活動費を助成しました。

勝浦市ボランティア連絡協議会の事務局を預かり支援、連携することにより、ボランティア活動の啓発や各団体間の連携による活動の充実を図りました。

(3)各種ボランティア講座(介助講座､災害ボランティア講座等)を開催いたしました。

各種講座を通じて様々な知識やボランティアの育成などボランティア活動の充実を図りました。

(4)　ボランティアセンター各種事業を実施しました。

「※詳細は別紙、活動報告書のとおり」